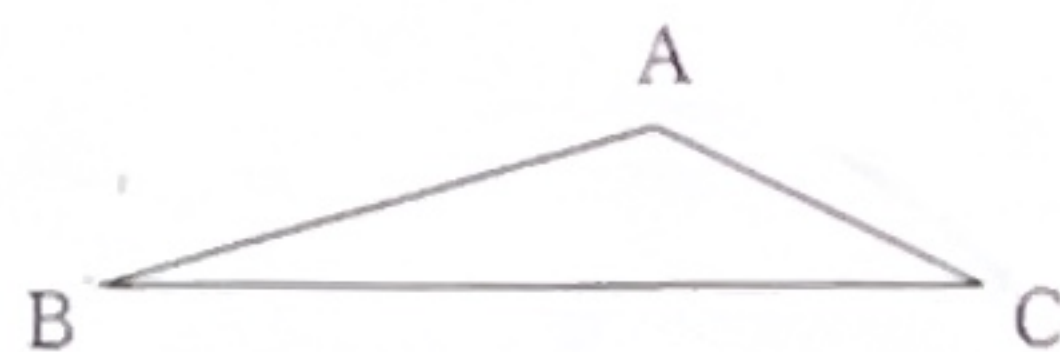


B2 $\triangle ABC$ において, $AB = \sqrt{3}$, $BC = \sqrt{7}$, $CA = 1$ である。

また, 辺 BC の中点を M とする。



- (1) $\cos B$ の値を求めよ。
- (2) $\triangle ABC$ の外接円の半径を求めよ。また, 線分 AM の長さを求めよ。
- (3) $\triangle ABM$ の外接円の半径を求めよ。また, $\triangle ABC$ の外接円の中心を O_1 , $\triangle ABM$ の外接円の中心を O_2 とするとき, $\triangle MO_1O_2$ の面積を求めよ。 (配点 20)

B3 x の 3 次式 $P(x) = x^3 + (b-a)x^2 + (a-ab)x - a^2$ (a, b は 0 でない実数の定数) がある。

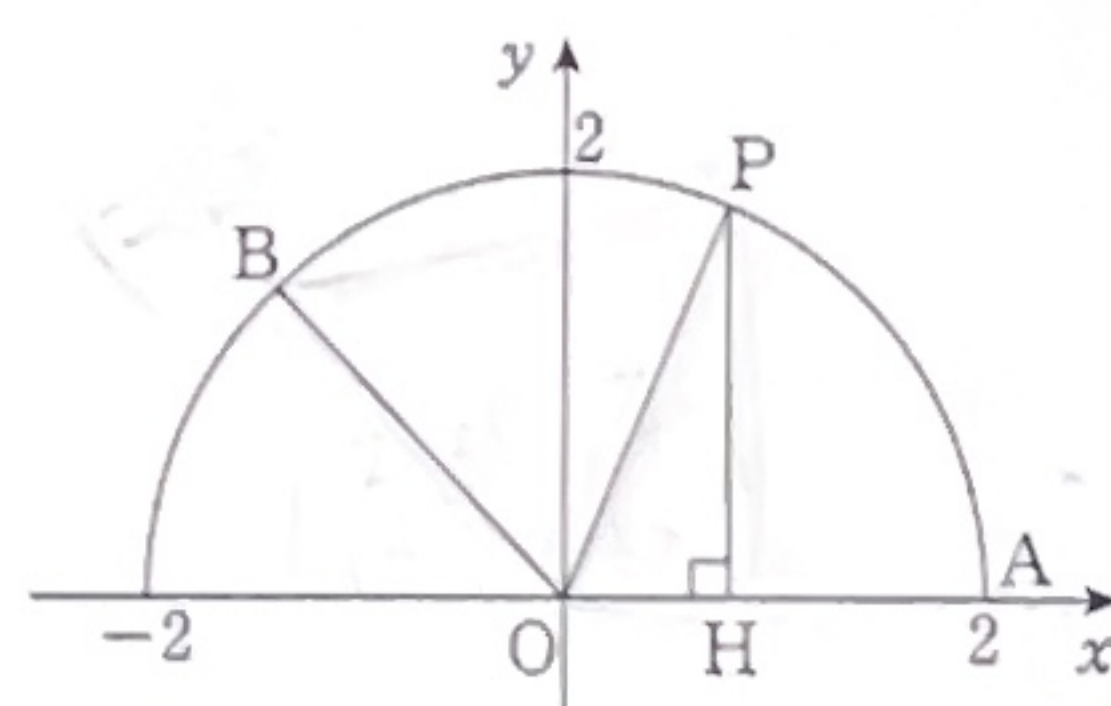
- (1) $P(x)$ を $x-a$ で割ったときの商を求めよ。
- (2) $b=1$ とする。3 次方程式 $P(x)=0$ が重解をもつとき, a の値とこのときの重解を求めよ。
- (3) 3 次方程式 $P(x)=0$ の解が $k, 2k$ (k は 0 でない実数) の 2 つだけであるとき, a, b の値を求めよ。 (配点 20)

【選択問題】 数学B受験者は、次のB4～B8のうちから2題を選んで解答せよ。

B4 座標平面上に2点 $A(3, 2)$, $B(1, -2)$ を通る円 $K: x^2 + y^2 - 8x + ay + b = 0$ (a, b は定数) がある。

- (1) a, b の値を求めよ。
- (2) 円 K の中心 C の座標を求めよ。また、点 A における円 K の接線の方程式を求めよ。
- (3) 直線 AB と円 K で囲まれた2つの部分のうち、小さい方を D (境界線を含む) とする。
点 (x, y) が領域 D 内を動くとき、 $x - y$ の最大値、最小値をそれぞれ求めよ。(配点 20)

B5 右の図のように、原点 O を中心とする半径2の円の周上に2点 $A(2, 0)$, $B(-\sqrt{2}, \sqrt{2})$ をとる。弧 AB 上に点 P を $\angle AOP = \alpha$ ($0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$) となるようにとり、点 P から x 軸に垂線 PH を下ろす。また、 $\sin \alpha + \cos \alpha = t$ とする。



- (1) $\sin \alpha \cos \alpha$ を t を用いて表せ。
- (2) $\angle POB$ を α を用いて表せ。また、 $\triangle OBP$ の面積を $\sin \alpha, \cos \alpha$ を用いて表せ。
- (3) 四角形 $OBPH$ の面積 S を t を用いて表せ。また、 $\sin 2\alpha = \frac{4}{5}$ のとき、 S の値を求めよ。

(配点 20)

B6 関数 $f(x) = 2x^3 - 3(a+1)x^2 + 6ax + a$ (a は定数) がある。

- (1) $f'(x) = 0$ を満たす x の値を求めよ。
- (2) $a > 1$ のとき、関数 $f(x)$ の極小値とそのときの x の値を求めよ。
- (3) $x > 1$ において、 $y = f(x)$ のグラフが x 軸とただ 1 つの共有点をもつような a の値の範囲を求めよ。

(配点 20)

B7 等差数列 $\{a_n\}$ があり、 $a_2 = -53$ 、 $a_3 - 2a_4 = 41$ を満たしている。また、数列 $\{b_n\}$ の初項から第 n 項までの和を S_n とするとき、 $S_n = n^2 - 12n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) を満たしている。

- (1) 数列 $\{a_n\}$ の一般項 a_n を n を用いて表せ。
- (2) 数列 $\{b_n\}$ の一般項 b_n を n を用いて表せ。
- (3) $\sum_{k=1}^{20} |a_k| \leq nb_n$ を満たす最小の自然数 n の値を求めよ。

(配点 20)

B8 平面上に $\triangle OAB$ があり、 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とする。また、辺 AB を $1:2$ に内分する点を C 、線分 OC を $3:2$ に内分する点を D とする。

(1) \overrightarrow{OC} , \overrightarrow{OD} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

(2) 線分 BD を $5:3$ に内分する点を E とするとき、 \overrightarrow{CE} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。また、辺 OB 上に $\overrightarrow{OF} = t\vec{b}$ ($0 < t < 1$) を満たす点 F をとる。3点 C , E , F が一直線上にあるとき、 t の値を求めよ。

(3) $OA = 3$, $OB = 4$ とする。(2)で求めた t の値における点 F に対し、 $\angle ODF = 90^\circ$ となるとき、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ の値を求めよ。 (配点 20)